

食べておいしさを知る 野菜の学校 2011

続「日本の伝統野菜・地方野菜」受講生募集

NPO 法人野菜と文化のフォーラムが主催する「食べておいしさを知る野菜の学校」(以下「野菜の学校」)は、昨期、伝統野菜・地方野菜をテーマに講座を設け、おかげさまで大変好評を博しました。引き続き来期(2011年4月～翌年3月)も、昨期に取り上げられなかった地域の伝統野菜・地方野菜をテーマに展開します。



伝統野菜といえば、京都や加賀がよく知られていますが、全国各地で伝統野菜を見直す動きが活発になっています。地産地消が推奨され、産地の野菜直売所が活況を呈していることも後押ししているでしょうが、その地方独特の食文化が見直され、注目されてきているという背景もあるようです。

野菜は本来、その地の人々が長い時間をかけて伝えてきた「地域の文化財」という側面もっています。そのことを、昨期1年間各地の伝統野菜に出会い、味わう中で、心から実感することができました。伝統野菜はその地・その時期にしか食べられないからこそ貴重であり、人々の知恵が働き、さまざまな物語をもっていることが多いものです。再び脚光を浴び、再評価されることで、新しい食文化が育つ可能性が広がると確信します。

とはいえ、伝統野菜の生産・流通に関してはまだまだ不安定な面が多く、各地でさまざまな試行錯誤が続けられています。その情報交換も、もっと活発にしていきたいと思います。



「野菜の学校」では、毎月、一地方の伝統野菜をテーマに、他地方産やハイブリッド種との食べくらべも折り込みながら、引き続き古くて新しい野菜の世界を探っていきたくと考えます。どうぞふるってご参加ください。

◇カリキュラム

受付開始: 12:30 講座13:00~16:00

開講日	地方	主な野菜(予定)
4月2日	熊本	水前寺せり ひとつじ 熊本赤なす 阿蘇高菜 赤崎からいも ぼってんなす
5月14日	特別企画	各地のそら豆、えんどう豆
6月4日	愛知	青大きゅうり、愛知縮緬かぼちゃ、野崎中生キャベツ、渥美白花絹さや
7月2日	長野	小布施なす、鈴ヶ沢なす、紫いも、くだりさわ(パレイショ)、沼目しろうり
9月3日	兵庫	姫路のれんこん、ベッチンうり、御津(みつ)の青うり、黒門青大縞うり
10月1日	鹿児島	安納芋、山川紫、こうき芋、ハヤトウリ、長うい、いとうい、ハンダマ
11月5日	宮城	仙台芭蕉菜、鬼頭(おにこうべ)菜、余目ねぎ、曲がりねぎ、小瀬菜大根
12月3日	福井	穴馬かぶら、河内赤かぶら、古田刈かぶら、明里(あかり)ねぎ、谷田部ね
2月4日	会津	会津地ねぎ、源吾ねぎ、いわき一本太ねぎ、阿久津曲がりねぎ、会津赤筋大根
3月3日	特別企画	修了式、記念講演、ベジタブルパーティ

◇受講料

全期(10回)	半期(5回)	1回
¥45,000	¥23,000	¥5,000

2011 年度「野菜の学校」受講申込書

事務局からの連絡の都合上、必ず記入してください。

申込日：2011年 月 日

ふりがな		会員() 非会員()
氏名		男性() 女性()
年齢	20～39歳() 40～59歳() 60歳以上()	
職業	1()生産者 2()市場・流通 3()小売り 4()加工業 5()農協 6()大学、試験場 など研究機関 7()食育関連・料理教室など 8()種苗・育種関係 9()マスコミなど 10()その他()	
連絡先	自宅() 勤務先()	
自宅住所	〒	
	TEL:	FAX:
	E-mail	
勤務先等	〒	
	組織名	
	部署名	
	TEL:	FAX:
	E-mail	

- お申込みは、郵送、ファクス、E-mail いずれでもけっこうです。
郵送の宛先：東京都台東区秋葉原 2-3 日農ビル内 NPO 法人野菜と文化のフォーラム
FAX：03-3582-0280（ワーズワークス内）
E-mail：info@yasaitobunka.or.jp
 - 定員：45 人 定員に達し次第締め切り。受講料の入金確認をもって、申し込みとします。
 - 振込先：三菱東京 UFJ 銀行 秋葉原駅前支店
普通口座 0037764 名義 ミヤザキタケシ
 - お問い合わせ：03-3582-0207（10:00～18:00 ワーズワークス内）
 - 本申込書にご記入いただいた個人情報については、受講決定のお知らせ等、野菜の学校実施に関する事務の目的にのみ使用します。
- ※ 「野菜の学校」の会場は、秋葉原駅徒歩 2 分ヨドバシカメラ北隣、東京都青果物商業協同組合ビル 8 階会議室です。お申込みいただいた方には、追って地図をお送りします。